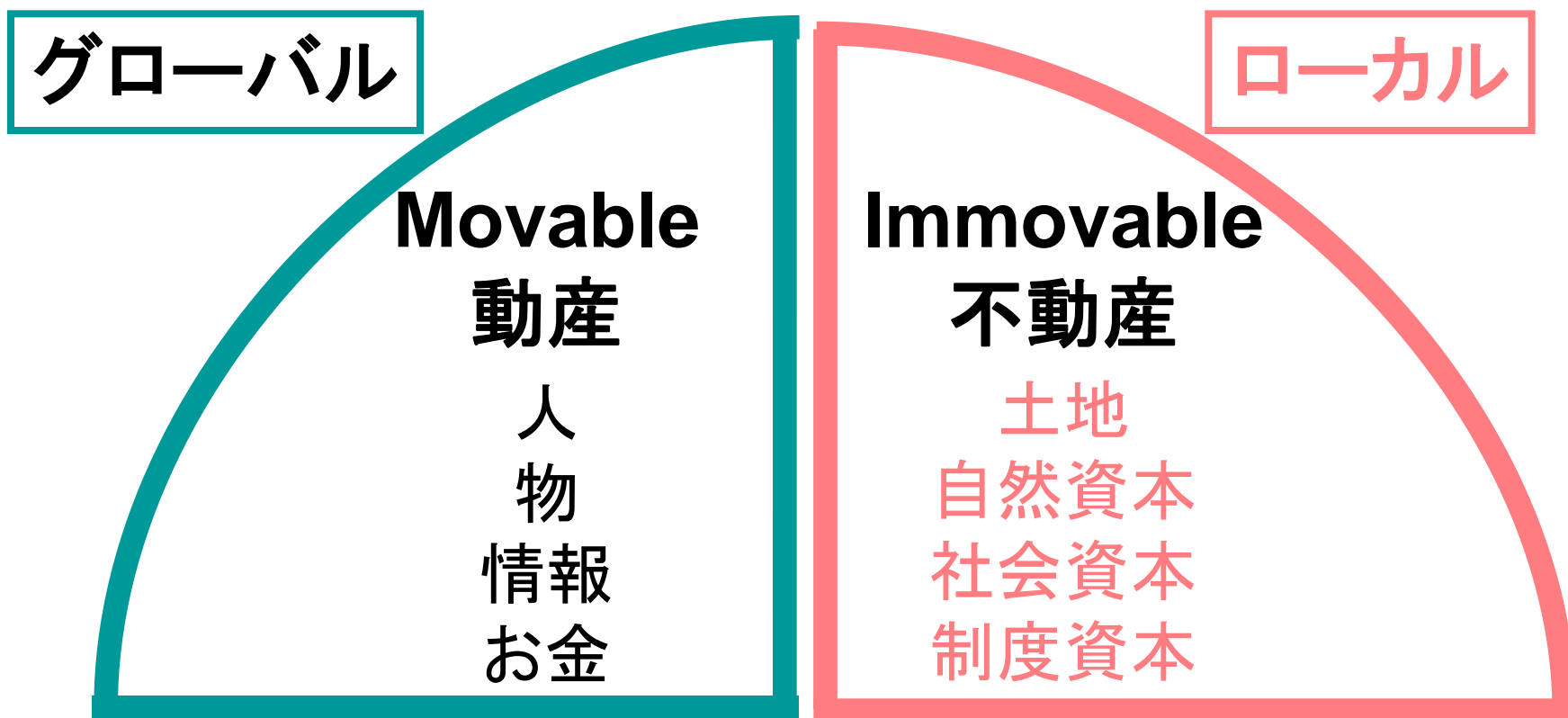


北海道の基礎圏域から 世界水準の価値創造を

1. 世界市場戦略と相互補完性
ーどの様に分散市場を創るかー
2. 世界水準の価値創造空間
3. 価値創造空間のつくり方

北海道大学大学院 田村亨

不動産の価値を高めて動産を呼び込む

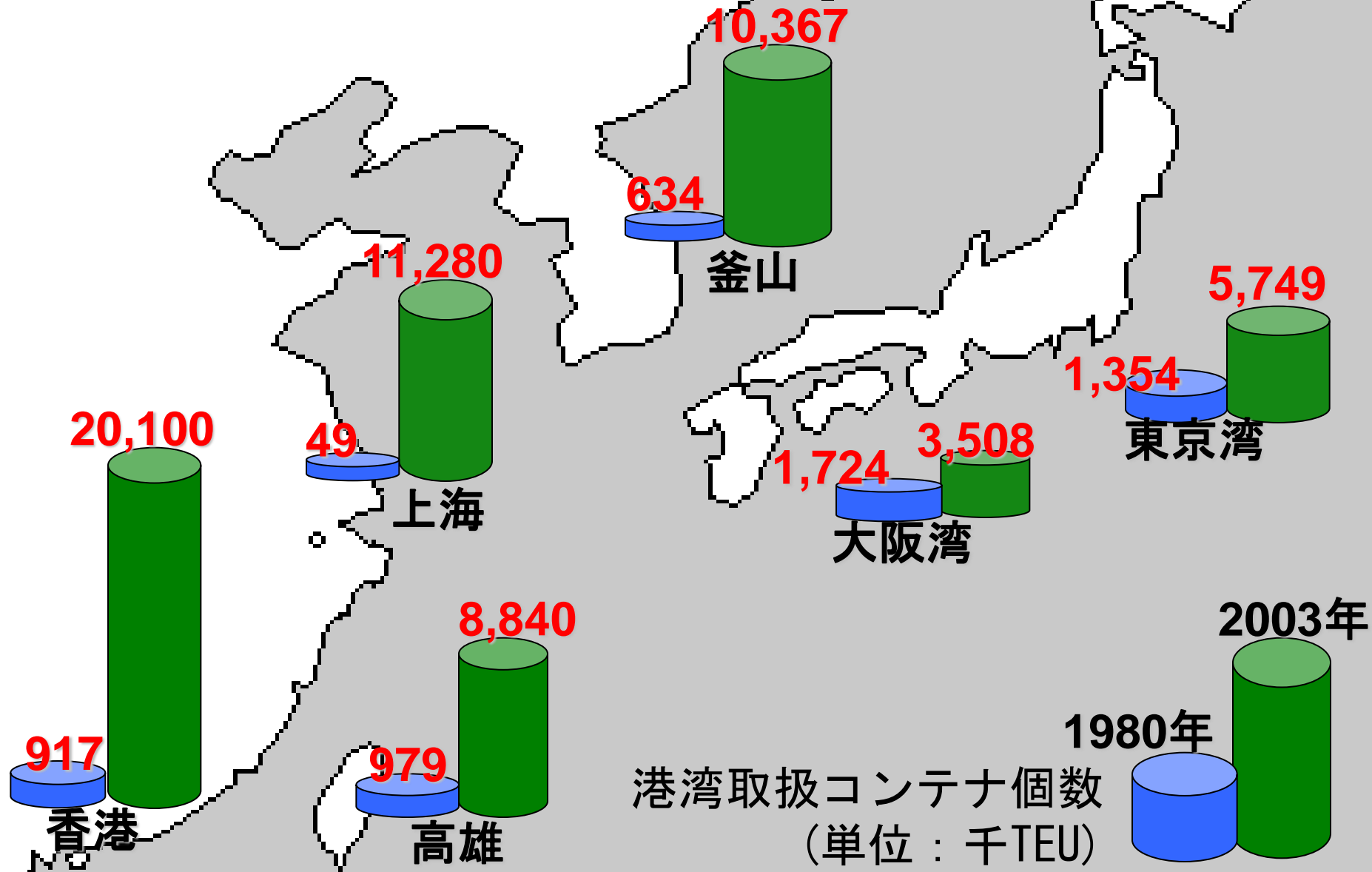






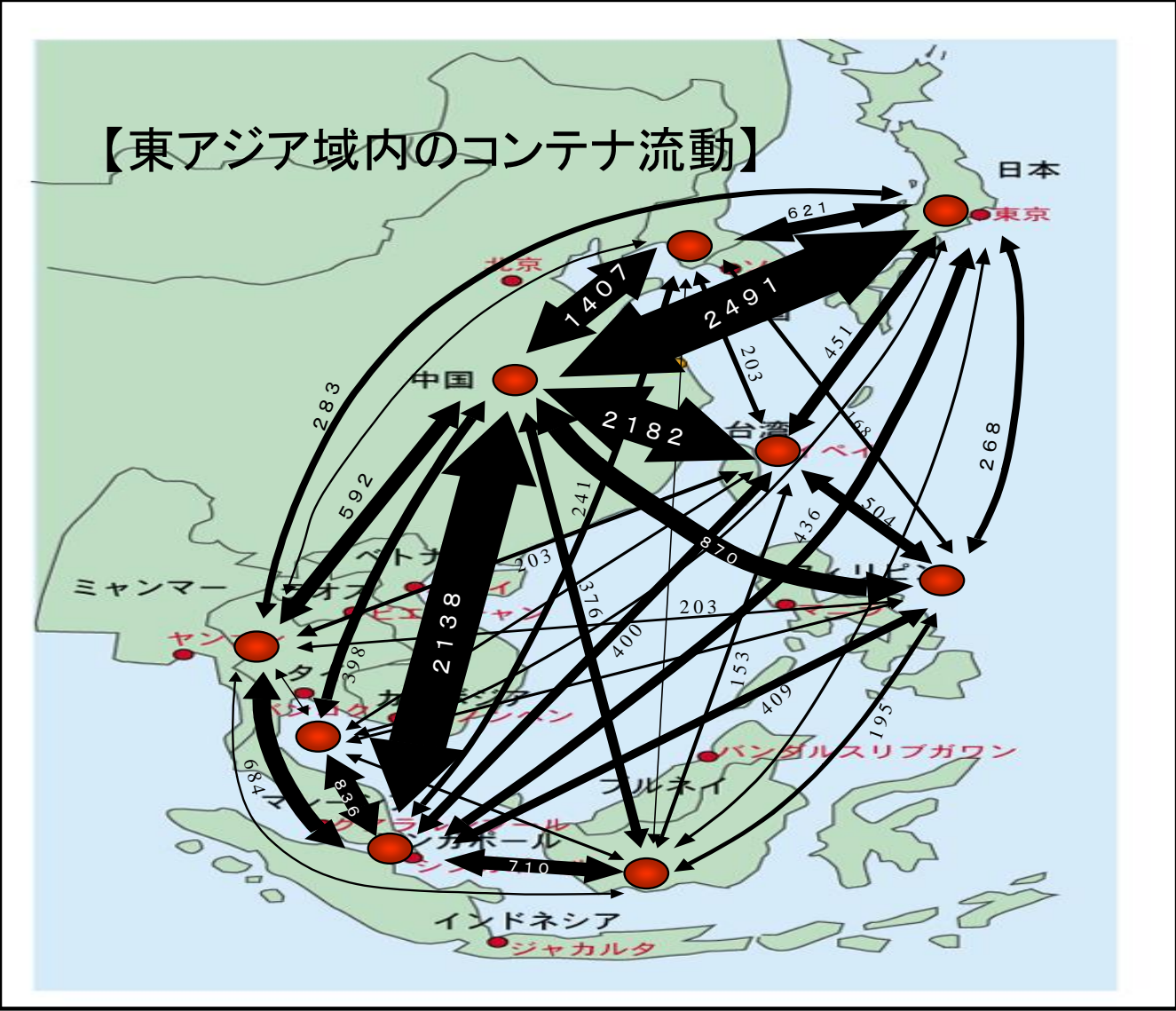


東アジアのコンテナ取扱量



東アジア域内のコンテナ流動

・東アジア域内の海上コンテナの流動は既に中国がその中心となっており、日本－中国、中国－台湾、中国－シンガポールの流動が多くなっている。



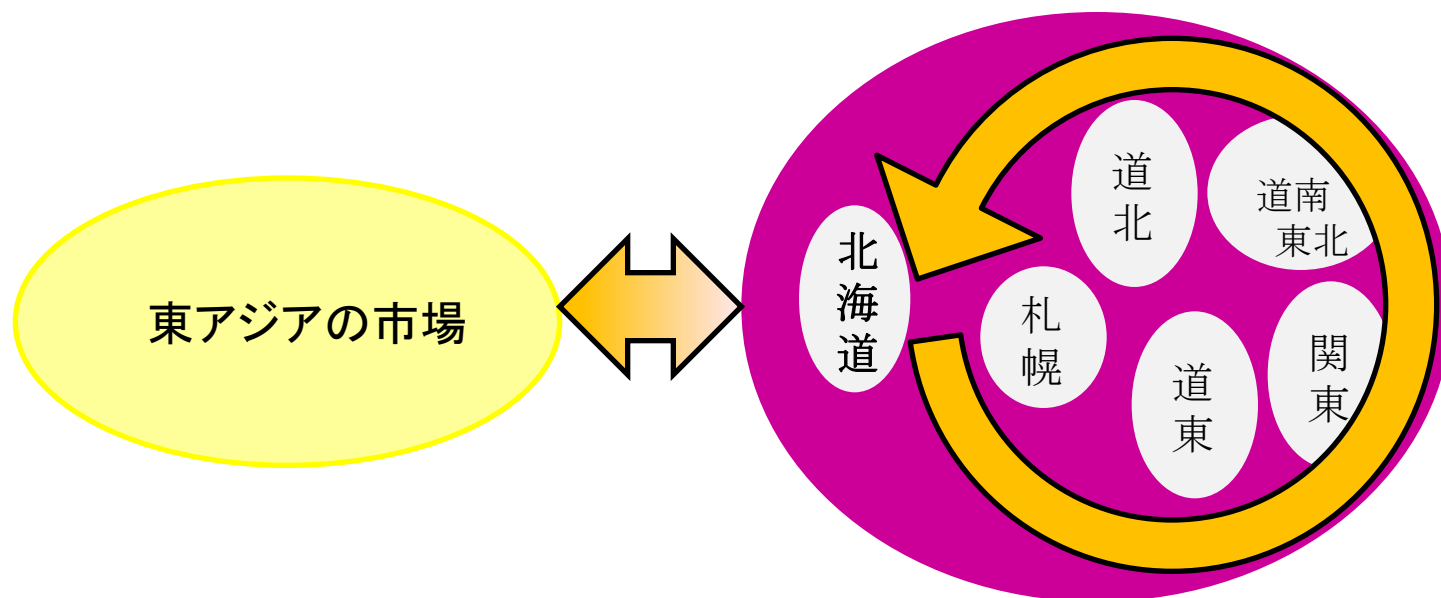
世界市場戦略と 2 つの相互補完性

市場は、自地域と相手地域との相思相愛の関係 (相互補完性) の中の需要と供給から生まれる

1. 東アジアのある地域と北海道との相互補完性
2. 「札幌」と「札幌以外の道内地域」との相互補完性

東アジアの相手地域と相互補完性を生むために、

北海道内の地域はどのように連携すべきか



農水産品を例とした、分散市場創出

- × そもそも北海道から出すものがない？
- 巨大な東アジア市場厚の中に、小さいけれど確実な扉を開く；**戦略的な相互補完性**＝交流相手はどこの誰なのかを見極めて、北海道と交流することで、相互に補完しながら、双方が成長してゆく戦略が重要。

戦略 1 ；（例えば、北海道国際輸送プラットフォーム {HOP}）

生産→加工→貯蔵・輸送→C I Q→輸送・貯蔵→卸・小売り→消費、というサプライチェーンの高度化を図る。生産工程の分散化、アウトソーシング、流通・倉庫機能の国際展開などの戦略

戦略 2 ；（インテグラルアーキテクチャ）

要素技術である「モジュール」と製品としての「システム」のデザイン

台湾で売れるケーキ；小麦の品種改良、イチゴ、生乳、生産圃場、スポンジケーキ、生クリーム、ケーキの完成、ケーキ屋での広報・陳列、・・・どこでブランド化し・どこで完成させるかという戦略

農水産物を例とした、分散市場創出

集中化の力

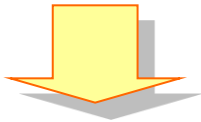
- ・ 東アジアの規模の経済、範囲の経済、密度の経済、頻度の経済は、指数関数的に拡大する
- ・ ロックインを外す =
ジョブス；TVを市場からなくするというメカニズム戦略
(真に求められている需要を見極めて、農林水産品や加工品の技術開発によって高くても売れる商品を開発)

分散化の力

- ・ 東アジア、東京港の「混雑」や「物のハンドリングの混乱」があれば、北海道内の港湾は優位か？
- ・ 分散市場を創る (農水産品の安全性を市場化、
冷蔵・冷凍コンテナの技術革新の基地化)

観光を例とした、分散市場創出

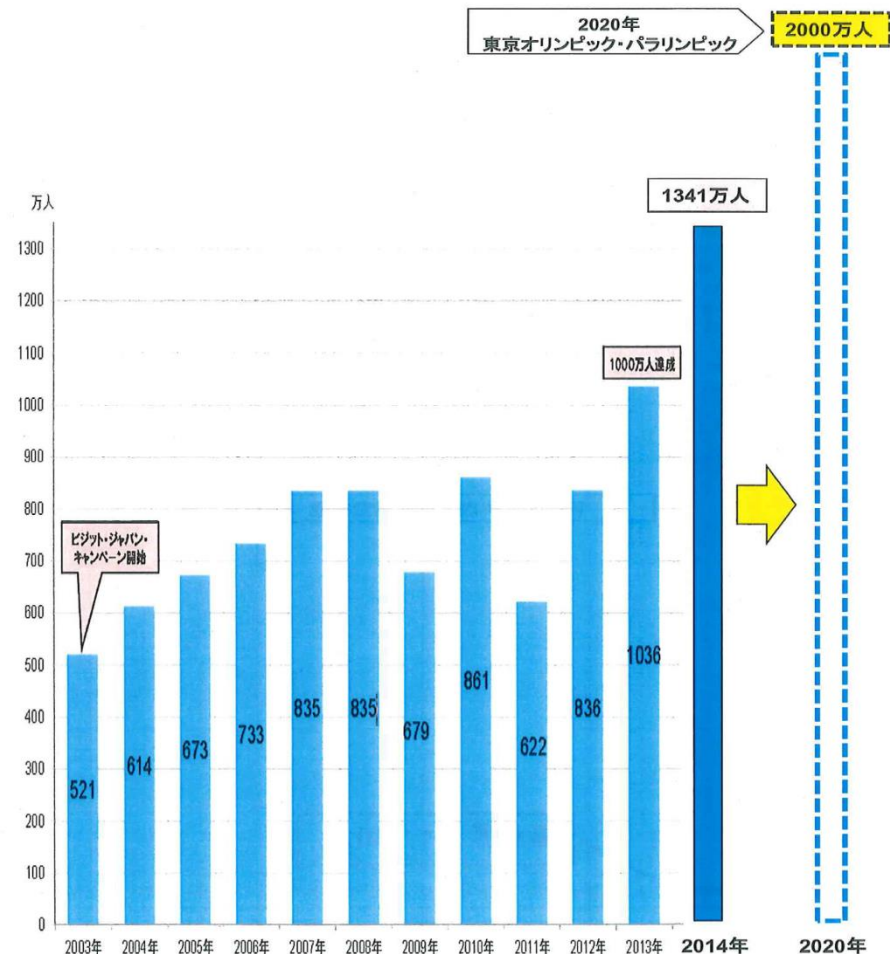
- ・ ゴルデンルートへ集中した観光客の分散
- ・ ビジネスホテルではなく旅館に泊まりたい外国人
- ・ 海外便・国内便の通し運賃+ J R ・バス料金などのパック



地域資源を活用した
新たな価値の創造

例えば、マーケティング、
プロモーション、マネジメント等
を一貫して担う組織づくり、

訪日外国人旅行者数の推移



注) 2013年以前の値は確定値、2014年1~10月の値は推定値、2014年11~12月の値は推計値、%は対前年(2013年)同月比

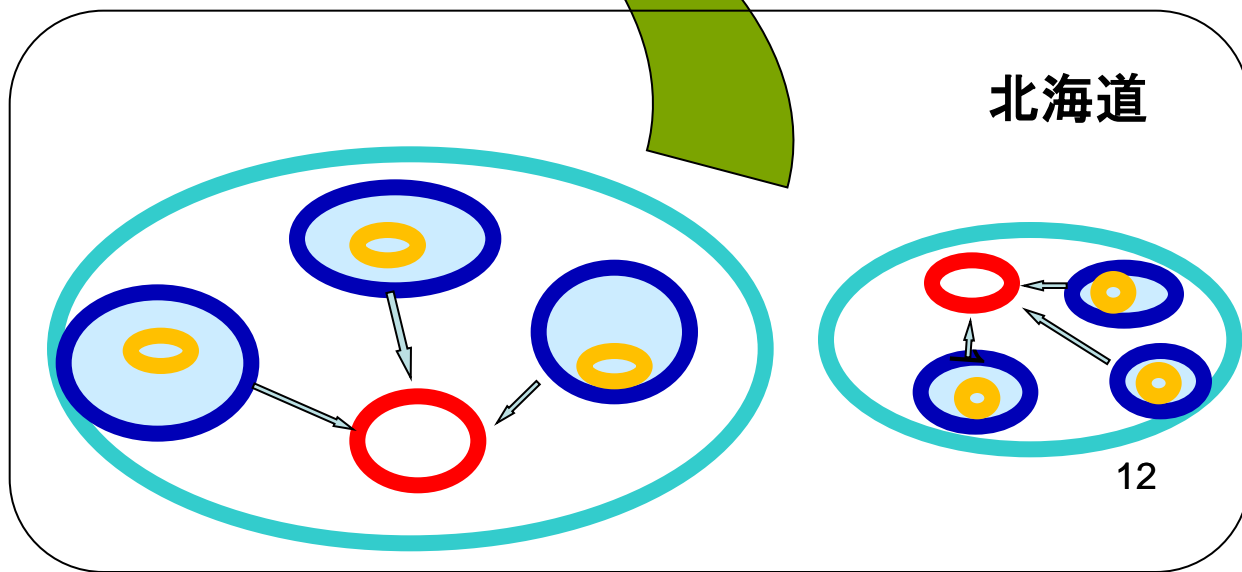
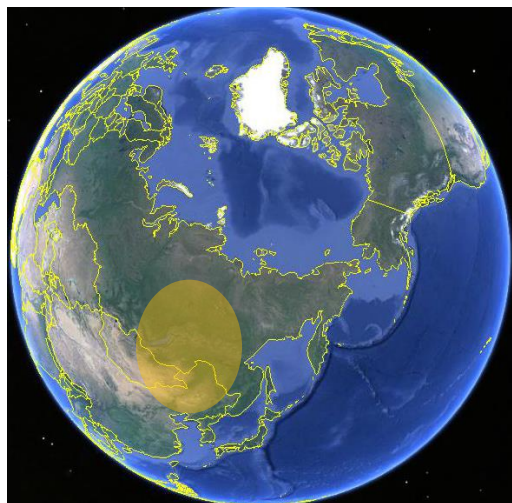
出典: 日本政府観光局(JNTO)

北海道の命運を決する10年 8期計画

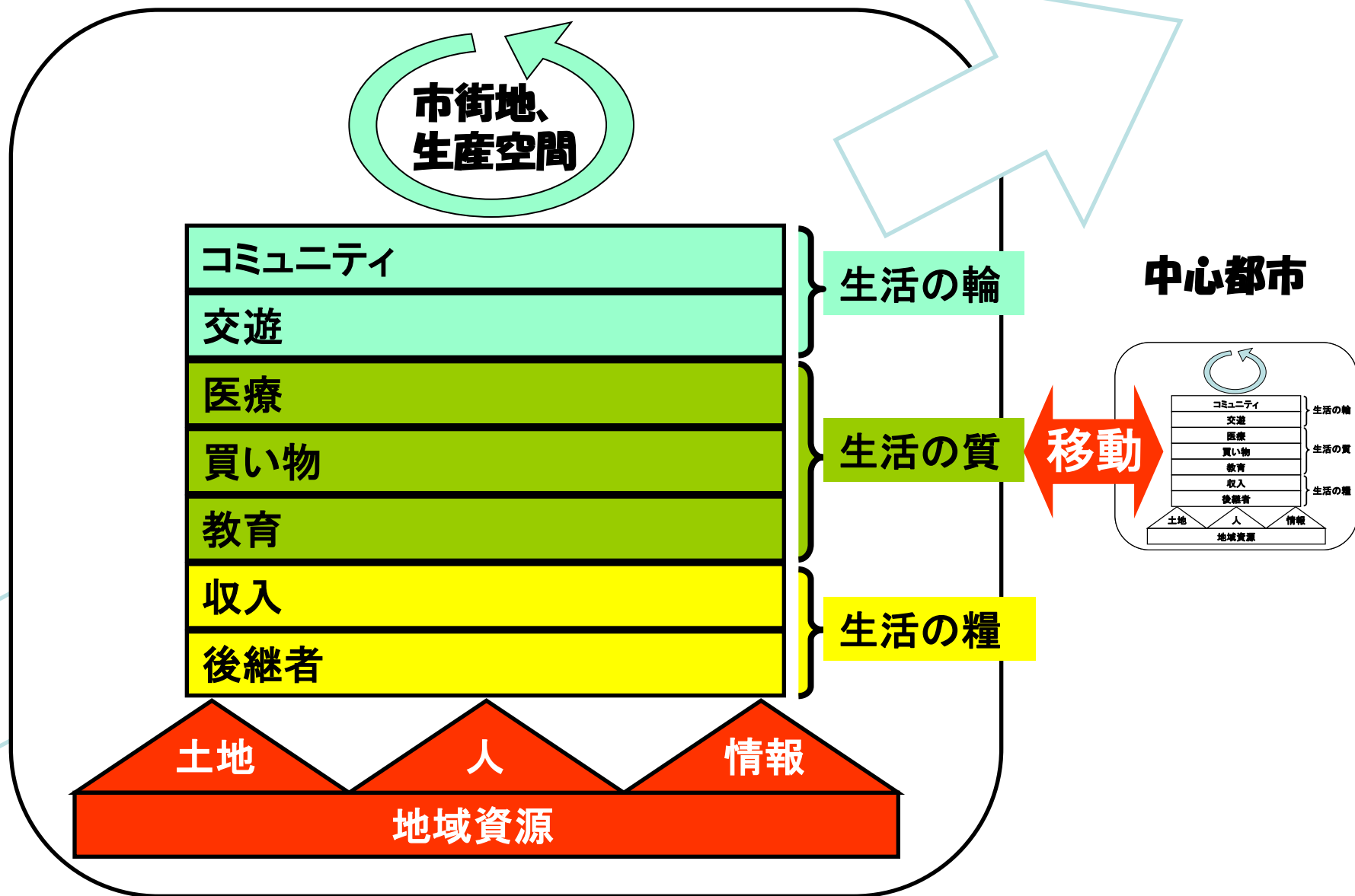
基礎圏域
生産空間
市街地
中心都市



基礎圏域から
世界水準の
価値創造を！



時間管理



世界水準の価値創造

1. 北海道の固有性を活かした世界とつながる核の形成

2. 人口減少の克服に向けた元気な北海道の形成 (コンパクトとネットワーク)

- ・ 地域資源で”稼ぐ”ことや、交流・協働人口の増加により活力を創出
- ・ 防災や福祉等の分野における都市と地方の連携の仕組み

3. 北海道の振興を推進する人材育成・活用とプラットフォーム構築

- ・ 地域のデザインや産業の創出等を担う人材の確保や育成
- ・ 「北海道国際輸送プラットフォーム」等、取組を適切にマネジメントする体制の構築
- ・ 交通、農業等の分野やテーマに応じた効果的な体制の構築
- ・ 特区制度の活用を促すなどの道外や海外からの投資の呼び込み
- ・ 市民参加型金融の活用等、スモールビジネスに対する投資のマッチングの仕組みの充実

世界水準の価値創造

4. 道外を含む地域連携と自律的な地域運営の促進

①. 道外を含む地域連携の促進

- ・ 食と観光(戦略産業)と一体的な取り組みが必要な産業での地域連携
 - ・ 地域を維持するヘルスケア産業
 - ・ 経済の根幹を支えるものづくり産業
- ・ 人、モノ、情報の戦略的交流やネットワークの強化

②. 自律的な地域運営とコミュニティ機能の向上

- ・ 人口急減等の克服のため、地域経営の観点に立って地域資源を有効に活かす市町村行政
- ・ 行政と住民の協働による地域の課題解決のための地域運営
- ・ 人のつながりとコミュニティ機能の向上による地域の強靱化
- ・ NPOやソーシャルビジネス等、公共の担い手の育成やコーディネートでの取組

意思決定について

